

日本エイズ学会 指導医申請点数取得報告書

点数欄に記載の上、添付資料と共に提出して下さい。

	点数			添付資料
【必須要件】				
1. 日本エイズ学会学術集会・総会				
参加 [2回以上必須]	15点	回	計点	各回の参加証原本またはコピー (氏名記載)
学会教育研修プログラムの受講・講演 [1回以上必須、複数回の場合も同点数]	10点	回	計点	各回の受講証半券原本 (氏名記載)
2. 臨床的発表 (下記いずれか必須)				
[日本エイズ学会誌] 掲載論文の筆頭著者	10点	編	計点	掲載論文1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
[日本エイズ学会学術集会・総会] 筆頭演者	5点	編	計点	掲載抄録1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
[本学会が指定した学術誌※] 掲載論文の筆頭著者	10点	編	計点	掲載抄録1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
[本学会が指定した学術集会※] 筆頭演者	5点	編	計点	掲載抄録1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
【必須ではない要件】				
3. 本学会が指定した研修会				
①1日出席	5点	回	計点	各回の受講証原本または コピー (氏名記載)
②2日以上7日未満出席	10点	回	計点	
③7日以上出席	15点	回	計点	
上記①～③の講師	5点	回	計点	プログラム目次等 (氏名記載のもの) コピー
4. 日本エイズ学会誌				
掲載論文の共著者	5点	編	計点	掲載論文1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
5. 日本エイズ学会学術集会・総会演題				
共同演者	2点	編	計点	掲載抄録1ページ目 (氏名記載のもの) コピー
6. 本学会が指定した国内外の学術集会※				
参加	5点	回	計点	各回の参加証コピー
7. 本学会が認定した国内各地の研究会※				
参加	3点	回	計点	各回の参加証コピー

注)・上記申請は全て申請年度の締切日から遡って5年以内の事項が対象となります。

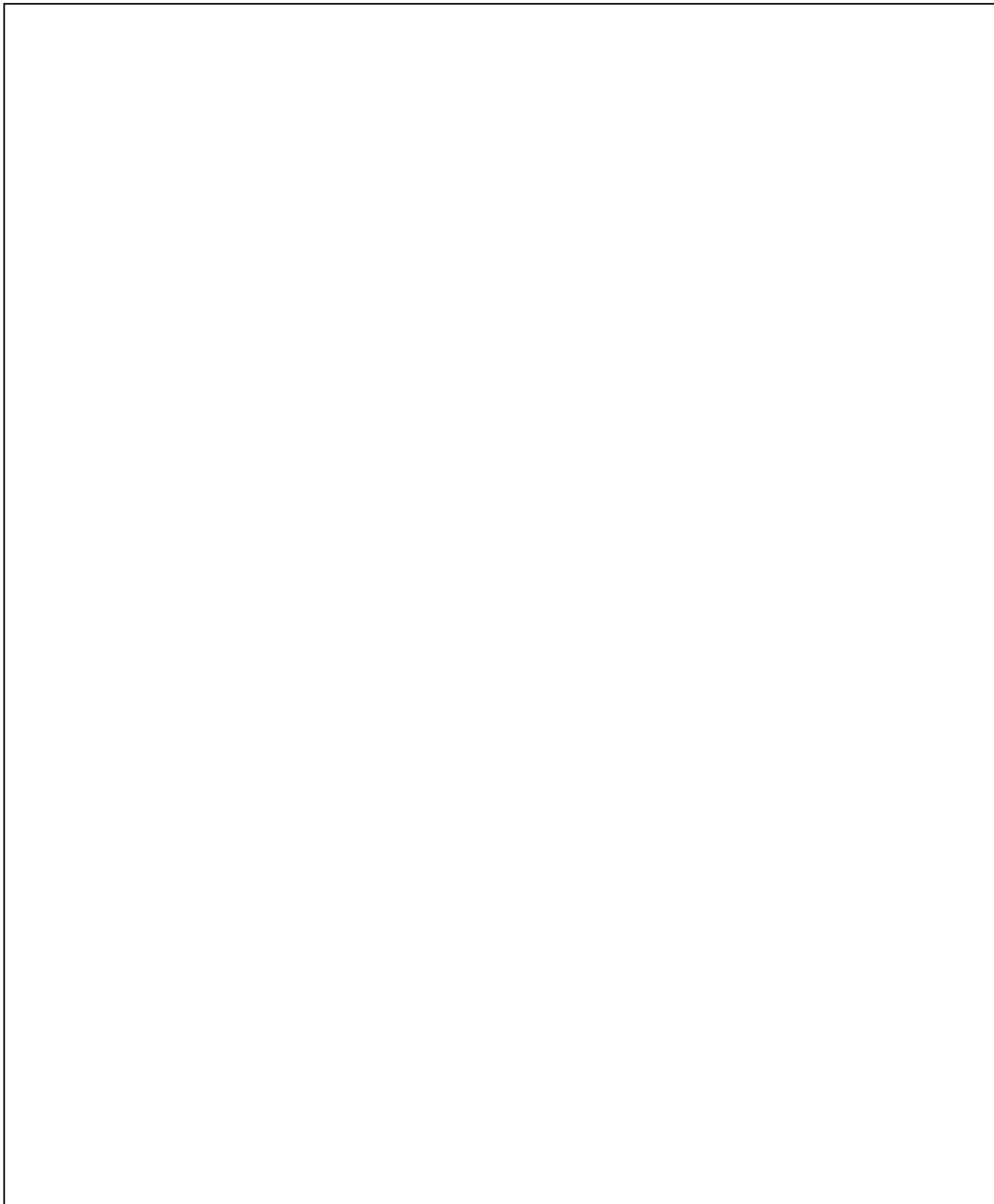
・各事項の添付書類 (必須) はA4サイズとし、各書類の右上に上記1～7の該当する番号を付記して下さい。(1、3、6、7については各々貼付用紙に貼り付けて下さい。)

※対象となる学術論文、学術集会、研究会については細則をご参照下さい。

(提出資料貼付用紙)

1. 日本エイズ学会学術集会・総会（必須要件）

参加証原本又はコピー及び、学会教育研修プログラム受講半券原本

A large empty rectangular box with a thin black border, intended for pasting the required documents mentioned in the text above.

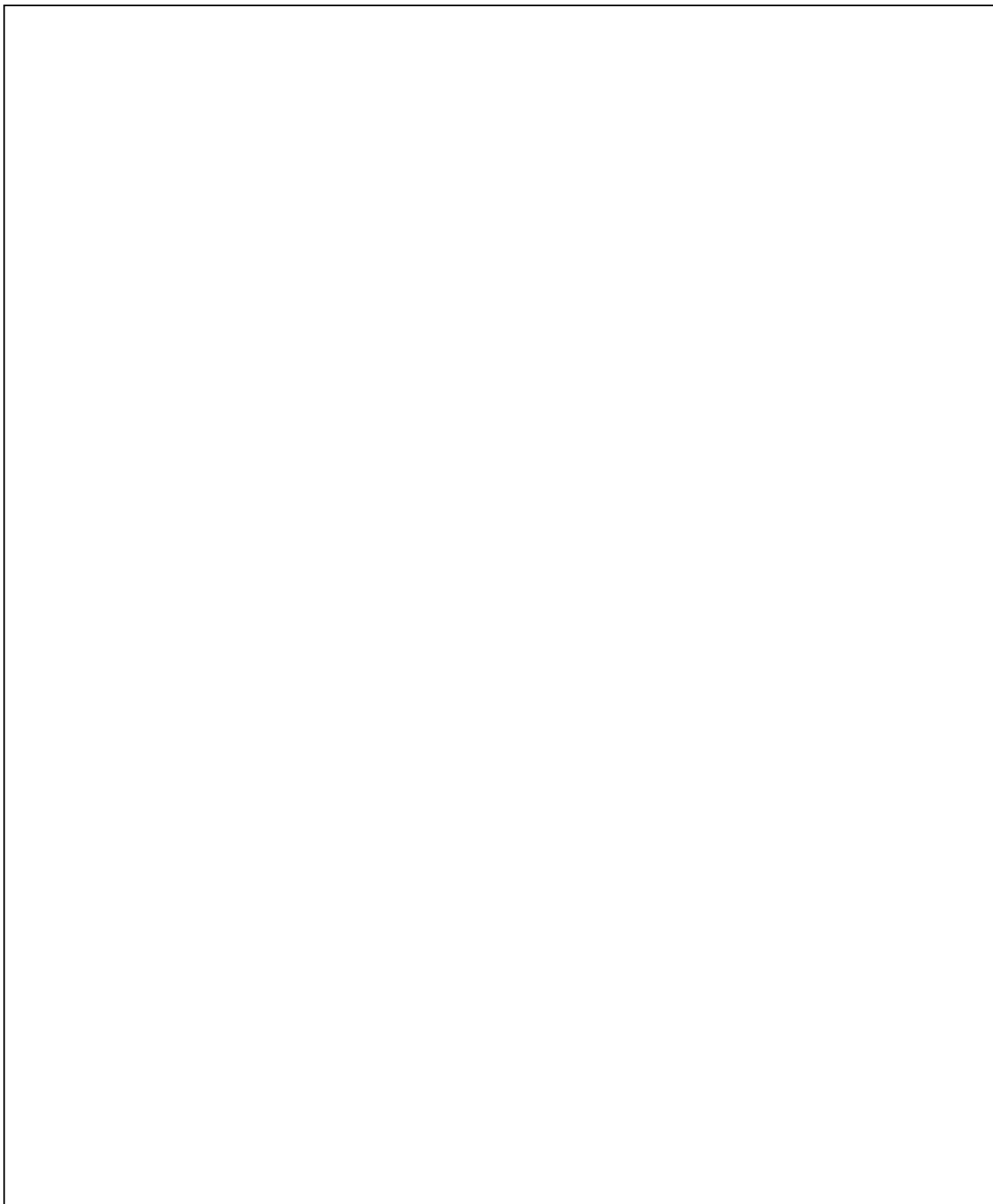
(提出資料貼付用紙)

3. 本学会が指定した研修会
受講証原本又はコピー

(提出資料貼付用紙)

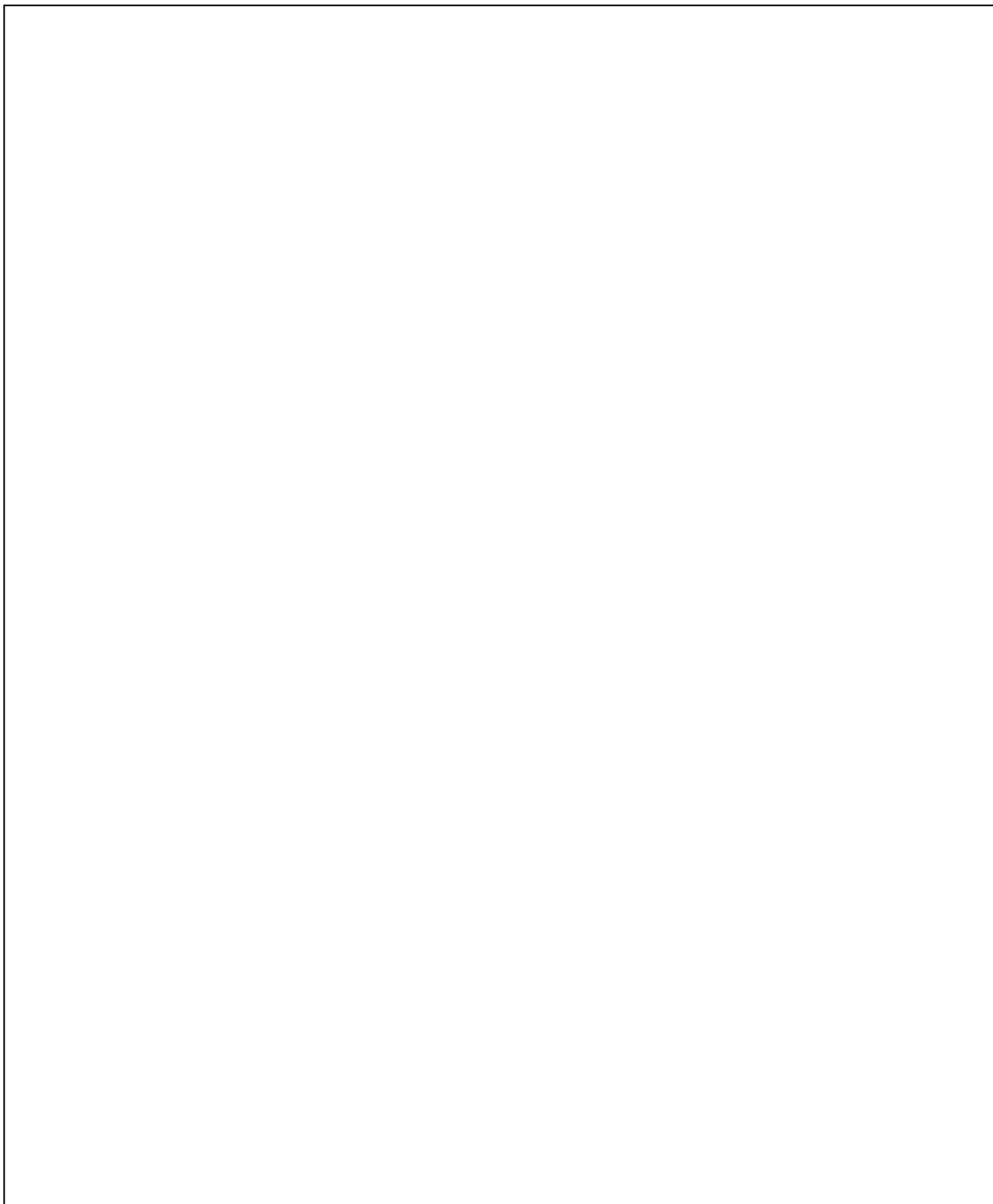
6. 本学会が指定した国内外の学術集会

参加証コピー



(提出資料貼付用紙)

7. 本学会が認定した国内各地の研究会
参加証コピー



(様式 3-1)

所属施設長の推薦状

日本エイズ学会認定制度審議会 御中

申請者氏名

上記の者は、本施設の職員であり、エイズ専門医症例記録（別紙）に記載の経験を有し、HIV 感染症診療に造詣が深いことから、日本エイズ学会認定制度「指導医」としてふさわしいと考え推薦いたします。

年 月 日

施設名：

施設長名：

公印

日本エイズ学会認定指導医 症例記録

氏名：

(略号)	PCP：ニューモシス肺炎	CMV：サイトメガロウイルス感染症
NTM：非結核性抗酸菌症	KS：カポジ肉腫	ART：抗 HIV ウイルス療法

[症例番号：]

担当開始時 患者年齢	症例での経験内容	
	日和見感染症	ART と治療薬
歳	PCP カンジダ症 CMV 結核 NTM リンパ腫 KS その他() 該当無	治療導入()、 治療変更(→) 副作用・治療の工夫など() 該当無
性別	症例の概要(100 字程度)	
男・女 ・その他		

[症例番号：]

担当開始時 患者年齢	症例での経験内容	
	日和見感染症	ART と治療薬
歳	PCP カンジダ症 CMV 結核 NTM リンパ腫 KS その他() 該当無	治療導入()、 治療変更(→) 副作用・治療の工夫など() 該当無
性別	症例の概要(100 字程度)	
男・女 ・その他		

注) 指導医の申請には 10 症例以上の症例記録の提出が**必須**です。本用紙 (様式 3-2) を必要分コピーして使用して下さい。

日本エイズ学会 指導医申請時のチェックリスト

申請者氏名 : _____

- 日本エイズ学会会員であるか（会費の滞納がある方は早急に納付下さい）
- 日本エイズ学会認定医歴が5年以上であるか
- HIV感染症10症例以上を診療し、所属施設長の承認を受けているか（申請書3）
- HIV感染症に関連した臨床的発表を行っているか（申請書2）
- 申請書1に記入漏れはないか、押印されているか
- 申請書2に記入漏れはないか、また、必須要件を全て満たしているか
- 申請書2の合計点数が70点以上となっているか（学術集会参加2回以上必須、教育プログラム参加または講演1回以上必須）
- 申請書2に記入した全ての添付書類が同封されているか（1、3、6、7については各々貼付用紙に貼り付けられているか）
- 申請書2に記入した全ての添付書類に申請者の氏名が記載されているか（申請者本人のものと判別可能か）
- 申請書2の各添付書類の右上に、（様式2）における項目番号（1～6）が記載されているか
- 医師免許証のコピーが添付されているか
- 申請料振込受領証のコピーが添付されているか
- 申請書送付用封筒に「日本エイズ学会指導医申請書在中」と朱書きされているか